

健康経営の主な取り組み内容・効果

健康診断の実施

34歳以上の方には人間ドックを、34歳未満の方には法定項目の健康診断を実施し、健康維持・増進に取り組んでいます。健康診断（人間ドックを含む）の受診率は100%を維持しています。また、健康診断の結果に基づき、必要と認められた方には、保健師または管理栄養士による保健指導を実施しています。

インフルエンザ予防対策の取り組み

毎年、インフルエンザ予防接種を関東いすゞ健康保険組合と連携し、無償で受けることができます。また、医師を派遣しての集団接種も実施しています。

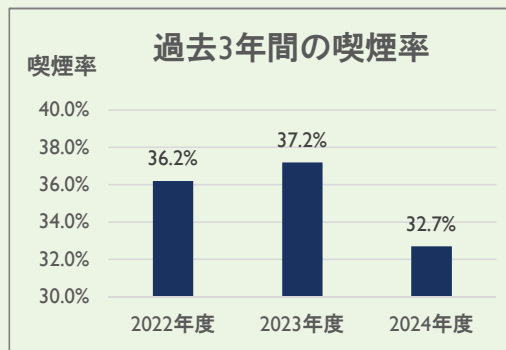
年度	接種人数(割合)	投資額 ※
2022年	648名(83.6%)	756,611円
2023年	641名(81.7%)	716,986円
2024年	623名(78.7%)	710,356円

※投資額は当社の負担額であり、別途、健康保険組合が負担をしています。

健康経営の主な取り組み内容・効果

喫煙率低下のための取り組み

従業員とその家族の健康を守るため、就業時間中の喫煙所の利用時間と喫煙回数に制限を設け、毎月22日を禁煙デー（従業員は原則終日禁煙）としています。これにより、従業員の禁煙意欲の向上と喫煙率の低下が期待できます。また、禁煙にチャレンジする従業員には、禁煙補助剤を無償で支給し、禁煙活動を積極的にサポートしています。



就業時間中の喫煙所利用時間と回数

禁煙所利用時間	喫煙回数
9:30～10:30	1回/人
14:30～15:30	

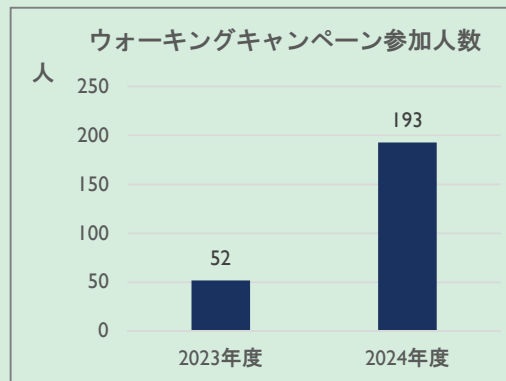
運動習慣定着のため取り組み

【ウォーキングキャンペーンの実施】

2024年5月、6月に、関東いすゞ健康保険組合と連携して「ウォーキングキャンペーン2024春」を実施し、10月、11月には「ウォーキングキャンペーン2024秋」を実施しました。

1日の平均歩数に応じて目標を設定し、目標達成者には景品をプレゼントしました。今年度は昨年度よりも参加者が大幅に増加しており、運動習慣の定着率向上が期待されています。

また、実施後のアンケート調査を行った結果、「歩くことを意識して健康促進に繋がった」や「社員同士のランキングが表示されることでウォーキングを頑張れた」といった意見が寄せられました。



健康経営の主な取り組み内容・効果

女性のための健康セミナーの開催

女性特有の健康課題についての知識とその対処方法を身につけ、自身の健康管理に役立てていただくことを目的に、「女性のための健康セミナー」を開催しました。80人（全体の73.3%）の社員が参加しました。



セミナーの様子

高齢従業員健康セミナーの開催

60歳以上の社員を対象に、高齢従業員の健康維持・向上を目的とした「高齢従業員健康セミナー」を開催しました。内容は運動機能チェックと高齢従業員特有の健康課題に関するセミナーを実施しました。



セミナーの様子

健康経営の主な取り組み内容・効果

労働安全衛生についての危険源の特定・リスク評価

当社では、現場の危険を早期発見、早期解決すること、災害や事故を未然に防止することを目的とした安全パトロールと巡回パトロールを実施しています。

定期的な現場の巡回は、健康経営として従業員に安全で快適な職場づくりを提供する上で必要不可欠であり、管理者が現場に足を運び、三現主義（現場・現物・現実）で物事を把握することが重要と考えます。

	安全パトロール	巡回パトロール
頻度	月1回以上	毎日（午前・午後）
担当	工場長、エンジニアリーダー、 1S推進リーダー（本部スタッフ） ※複数名（3名から5名程度）	工場長（不在時はエンジニアリーダーが代行）
内容	・現場の不安全行動/遵守事項/不安全箇所を確認し是正 ・指摘内容は安全パトロールチェックシートに記載、早期対策を実施 ・インフラ関連の指摘事項は暫定処置として注意喚起を行う	・現場の不安全行動/遵守事項を優先、確認し、是正 ・指摘項目、ヒヤリング項目は巡回パトロール記録表に記載 ・指摘項目は早期対策を実施、指摘項目は改善するまで指導を継続

健康経営の主な取り組み内容・効果

取引先の実態把握と支援

当社は取引先の健康経営に関する実態把握のため、取引先に定期的にアンケートを実施しています。
また、弊社の健康経営の取り組みについての情報や産業医による生活習慣病予防セミナーの動画を取引先に提供し、社内活用を推奨しました。